

令和4年度第2回プラネタリウム館運営協議会会議録（概要）

1. 開催日時 令和5年2月28日(火)午後3時30分から4時40分まで
2. 開催場所 文化センター2階かおりホール（中ホール）
3. 出席者 中里会長、野崎委員、駒井委員、橋本委員、
事務局：高花センター長、岸下主査補、長谷川主任主事
4. 欠席者 上田副会長、根本委員
5. 傍聴者 2名
6. 議題

1 令和4年度の事業実施状況について	（公 開）
2 令和5年度事業実計画(案)について	（公 開）
3 文化センターあり方検討委員会会議報告	（公 開）
4 その他	（公 開）
7. 配布資料
 - 資料① 令和4(2022)年度事業報告
 - 資料② 令和5(2023)年度事業計画(案)
 - 資料③ 上田委員ご意見書
8. 会議での確認・承認事項
 - ①令和4年度事業実施状況の確認
 - ②令和5年度事業計画(案)の承認
9. 議 事 以下のとおり

事務局

議題1 令和4年度の事業実施報告について

事務局より資料にそって、事業内容と結果について報告を行う。

資料①「令和4(2022)年度事業報告」参照

事務局

コロナ感染症対策のため、9月まで定員を40人としていた。そのため子ども向け投映ロイくんアワーが満席になり、入場をお断りすることがあった。満席になった回数は、5月2回、6月3回、7月7回、8月16回、9月2回、であった。夏休み中の人最も多くなる時期8月11日(木)から14日(日)は13時30分にも子ども向けの追加投映を行ったが、それ以外の日にも11時30分に満席のため入れないお客様が20人を超え、お待ちいただける場合、12時45分にも臨時投映を行った。臨時投映は2回行った

「どなたでも学習投映」は、コロナ感染症対策のため、学習投映への一般の方の入場をお断りしていたため、どのような内容か知りたい一般の方と、学校での来館がかなわなかった子どものために始めた。来年度は、「1クラス1団体」、「外部者の入場禁止」をやめようと思うが、土曜日の「どなたでも

	<p>学習投映」は来年度以降も続ける予定である。</p> <p>ひよこプラネタリウムは土曜日、プラチナアワーは木曜日の方が多く来館する傾向がある。</p> <p>熟睡プラネタリウムは、56 人来館したが、56 人入ると、ドームが窮屈に感じられた。また小さな子どもも入ったため、熟睡できる環境が整わなかった。次年度の課題である。</p> <p>皆既月食・天王星食を見る会は、久しぶりの予約なしの観望会であった。来館者 455 人となっているが、受付を通らずに参加していた方も多く見受けられたので、参加者数はもっと多いと思われる。</p> <p>プラネタリウム 100 周年記念事業「全国プラネタリウム子ども絵画」募集に、白井では宝幼稚園児さんの 150 点を含め 192 の作品が集まった。全国では 908 点の作品が集まったそうである。白井では 3 月 1 日から 4 期に分けて展示していく。子ども絵画展の入賞作品は、日本プラネタリウム協議会のホームページで掲示されるので見ることができる。</p>
●●	令和 4 年度事業実施状況について、質問はあるか
●●	ライブコンサートの観覧料が 1 回目と 2 回目で違うのはなぜか。
事務局	謝礼金 3 万と 1 万、定員 44 人と 86 人、開演時間 80 分と 50 分の違いによる。
●●	他にあるか
事務局	<p>本日欠席した●●委員から FAX で「コロナ禍の制限が緩和されてきたが、今年度の集客数はコロナ前と比べどのような変化があるか」という質問をいただいたのでお答えする。</p> <p>1 月末までの来館者数は、前年度と比べると 3,000 人多いが、コロナ前の平成 30 年度と比べると 3,000 人少ない。しかし 2 月のみの来館者数を見ると、30 年度とほぼ同じ人数が来館している。今年度は 9 月末まで入場者数を半数に絞っていたため、来館者数は伸びなかった。</p>
●●	「どなたでも学習投映」に来館するのは、対象の小学生なのかそれとも大人が多いのか
事務局	半々である。
●●	「どなたでも学習投映」の取り組みは素晴らしい。プラネタリウム関係者で

<p>事務局</p> <p>●●</p>	<p>ある自分も刺激を受けている。学校の先生からのニーズもあり、白井のこのような取り組みが全国に広まると良い。</p> <p>ところで、ライブコンサートの演奏者は白井と関わりのある方なのか。どのように決めているのか</p> <p>ご紹介、知り合い、売り込みにいらした方や、こちらからお願いなどいろいろである。少ない報償費で引き受けていただき申し訳ないが、暗い中での演奏は普通とは違い、そのような中でも一定のレベルを満たすことができる方をお願いしている。</p> <p>「ひよこプラネタリウム」と、「にんさんぷらネタリウム」をみて、「ひよこプラネタリウム」が人気なのがわかる。「ひよこプラネタリウム」に妊婦さんが入ることもあるのか。11月の「ひよこプラネタリウム」と「にんさんぷらネタリウム」が同日なので、「にんさんぷらネタリウム」の来館者が少なかったということはあるのか。</p>
<p>事務局</p> <p>●●</p>	<p>「ひよこプラネタリウム」に小さなお子様をつれた妊婦さんが入ることもあるが、非常に少ない。2つの投映のお客さんがかぶることは少ないと思われる。</p> <p>その他、意見・質問等あるか。</p> <p>では、次の議題「令和5年度事業実計画(案)について」お願いします。</p>
<p>事務局</p> <p>●●</p> <p>●●</p>	<p>議題2 令和5年度の事業計画(案)について</p> <p>事務局より資料にそって、事業計画について説明を行う。</p> <p>資料② 令和5(2023)年度事業計画(案)参照</p> <p>令和5年度はプラネタリウムが誕生して100周年目あたるため、それを記念して事業の計画を立てた。</p> <p>実施事業は、令和4年度とほぼ同じである。ライブコンサートの回数が増え、歌のライブも予定している。</p> <p>「熟睡プラネタリウム」は今年度の反省を踏まえ、1回の投映の人数を約半数に絞り、2回行うこととした。</p> <p>令和5年度事業計画案について意見・質問はあるか</p> <p>「プラネタリウム100周年記念事業 第1弾 全国プラネタリウム子ども絵画展」とあるが、この後、第2弾、第3弾と続くのか。</p>

事務局	<p>こちらのイベントは日本プラネタリウム協議会（JPA）が全国展開しているイベントで、それに白井が乗った形になる。また次の企画内容は公表されていないが、JPA で次の企画を第2弾、第3弾と出してきた場合、白井もまた参加したいと思う。また、令和6年度は白井のプラネタリウムができてから30周年にあたるので、こちらは自分たちで企画を立てる予定である。</p>
●●	<p>幼稚園でも協力できることはしたい。 他に意見質問はあるか。</p>
●●	<p>障がい者の方たちの時間を設けてはどうか。障がい者の方たちが気兼ねなく楽しめる時間があると良い。</p>
事務局	<p>現在一般投映では、身障者手帳を提示していただくと無料となり、こちらを利用なさる方も多し。料金はかかるが、団体であれば時間を別にとり、好きな時間に気兼ねなくご覧いただくことができる。少人数であればあなただけのプラネタリウムをご案内している。</p> <p>実は、コロナがなければ13時30分の回に「おたがいさま投映」というものを企画していた。どなたでも気兼ねなく一般投映を楽しむ時間である。現在棚上げとなっているが、橋本委員のご意見を参考にする。</p>
●●	<p>声を出したりする人が混在すると難しいと思う。</p>
事務局	<p>ガサガサという音や、赤ちゃんの泣き声やおしゃべりなど、投映者も気になり、そのような中で話続けるのは、難しいかもしれないとは感じている。</p>
●●	<p>なにか他に意見はあるか</p>
事務局	<p>今日欠席の●●委員よりメールでご意見をいただいたので、ご覧いただきたい。資料③参照</p> <p>ご意見①と②があり、②の市外の学習投映を増やすという点については、ほぼ達成しているといえる。印西の小学校は、千葉市に近い2校を除き白井に来館している。近隣の鎌ヶ谷市や最近プラネタリウムが閉館した八千代市に声をかけたいが、コロナで1投映1団体に限っている中、ドーム利用可能な時間や人手が限られているので、落ち着いてからご案内したいと思っている。</p> <p>①の店舗等にポスターを張ってもらう件については、掲載料が無料であれば貼らせていただきたい。</p>

●●	<p>他にないか。では議題 3 の文化センターあり方検討委員会会議報告をお願いする。</p>
事務局	<p>議題 3 文化センターあり方検討委員会の経過報告 昨年の夏運営協議会委員の皆様から頂いた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白井はプラネタリウムのある街だよねと耳にする ・職員の尽力には頭が下がる。今後も全国のプラネタリウムをその熱意で牽引して行ってほしい。 ・市内にプラネタリウムがあるのはとても便利で使いやすい。近隣にプラネタリウムがあるというが、園としては、保育時間内にいけるかどうか重要。 ・学校としてはプラネタリウム教科書だけでは学べない体験ができる貴重な場 <p>などという意見を取りまとめ第7回会議で報告。その後10月、1月と会議が開かれ提言書の案がまとまった。今後、委員による最終確認の後、提言書が教育委員会宛に提出される。提言書の内容についてはまだ案の段階なので今回報告せず、内容、スケジュールについては後日改めて運営協議会で報告する。</p> <p>最後に本日欠席した●●委員よりあり方検討委員会についてご意見をいただいたので、お伝えする。</p> <p>「小学校教員という立場からみて、実験や観察がある理科、天体に興味を持つ児童はとても多と感じる。しかし、天体に関しては体験が難しく教員側も天体のすばらしさを伝えづらいのが現状である。そこで、白井のプラネタリウムは児童の天体への興味・体験の上でも重要な役割を果たしていると感じる。」以上</p> <p>●● なにか意見はあるか</p> <p>●● プラネタリウムは生活の上で食べ物の様に絶対必要なものではないが、子どもから大人まで長い目でみていくと、生きてくるものであり、プラネタリウムがあったからよかったと思えるようなもの。だから委員としては、プラネタリウムは継続してほしい。</p> <p>●● ●●委員と同感である。天文は人類最初の学問ともいえる。2次元でみると、3次元で感じるのでは全く違う。その経験をしたか、しないかでその後が大きく変わるのは確かなこと。是非プラネタリウムを残して欲しい。</p> <p>●● 会議録を見て、5名が廃止ということで、近隣にプラネタリウムがあるとい</p>

う理由が挙げられているが、幼稚園の立場では、時間内に行けることが重要なので、白井近辺からなくなると、プラネタリウム観覧は、年間行事から外さなければならない状況になる。これは印西等の他の園でも同じと思う。また、ネット代用という意見があるが、それは図書館にも言えることで、電子書籍化が進めば、図書館も廃止しても良いとなるが、実際は紙の本が良いという方が一定数いる。プラネタリウムも同じ。そして、将来ネット化されたとしても、子供たちにとって、実際に触れて経験するという事は教育や成長にとっても大切なこと。

また、市の複合施設だからこそ、図書館や健康課とのコラボができる等、他施設ではできない取り組みができるのは、白井市のアピールになる。

●●

インターネットで見ると、プラネタリウムは全然違う。

いきなり廃止にするのではなく、まずは経費削減、事業の縮小等、継続してやっていける方法を模索するのがよい。

今後、白井がどんな風にプラネタリウムをやっていきたいのか知りたい。

●●

行政としては、集客の面も気になるころだと思う。

●●

他にあるか。

ではこれで会議を終了する。